

## 第68回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 平成30年9月21日（金）14：00～16：15

II 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室

III 出席者等

- ・出席者 大越教夫（議長）、石塚和重、石原保志、川村恒明、北原保雄、佐藤正幸、宍戸和成、宅清光、竹下義樹、内藤一郎、廣瀬寛、森戸久雄、横山儀八、四日市章（五十音順・職名略）
- ・事務局 山末企画課長、小山財務課長、小暮聴覚障害系支援課長、廣瀬視覚障害系支援課長 他4名

IV 議 事

（主な質疑応答 ○：学外委員、●：本学 以下同じ）

1 前回議事要旨の確認について

議長から資料1により説明があり、案のとおり確認された。

2 審議事項

（1）その他

3 報告事項

（1）平成29事業年度財務諸表の承認について

事務局から資料2により説明があった。

（2）平成31年度大学院技術科学研究科入試実施状況について

事務局から資料3により説明があった。

（3）平成31年度筑波技術大学予算（概算要求）について

事務局から資料4により説明があった。

（4）保健科学部改革について

学長および内藤委員、石塚委員、佐藤委員から資料5-1～3により説明があった。

（学外委員からの主な意見）

- 高等教育に対する視覚障害者のニーズをふまえ、人文社会科学系など新たな分野の学科創設についても再度検討してもらいたい。
- 鍼灸学専攻について、国家試験合格率の上昇に向けた対策を今後実施してもらいたい。また、受験者および盲学校に対しても盲学校専攻科には無い本学の教育・指導の魅力を伝えていく必要があると考える。

(5) 平成30年度経営協議会学外委員からいただいた意見の反映状況について  
学長から資料6により説明があった。

(6) その他

学長から当日配布資料により学長インタビュー掲載記事について紹介があった。

以 上